



学校法人 海陽学園
海陽中等教育学校

*Kaiyo
Academy*

その時間が、 君を新しい波にする。

波ひとつたない、静かな海。

その風景は変化がなく、ずっと眺めていると物足りないと感じるかもしれません。

けれども形や大きさのちがう波が生まれ、さまざまに動くのでしょうか。

海はより豊かな表情を見せるようになります。

この国もそうです。誰かが動かなければ変化は起こりません。

時代の先へ進むには新しい波が必要なのです。

私たちは、この学園に入学する君に新しい波になってほしいと願っています。

6年間、全寮制という特別な時間の中で基礎学力や協調性、

時間の上手な使い方などを身につけていく。

その一つひとつが君を新しい波へと成長させるとともに、

多くの人から信頼されるリーダーとなるための糧となるのです。

自分の能力を高め、この国の未来の風景をよりよく変えていきたい。

そう考えはじめている君を、私たちはあたたかくむかえます。

建学の精神

将来の日本を牽引する、明るく希望に満ちた人材の育成

- 1 高潔で明朗闊達な人材の育成
- 2 基礎学力の徹底した修得
- 3 健全な身体、強靱な意志の涵養
- 4 学問の楽しさを知る教養豊かな人材の育成
- 5 日本の伝統・文化に立脚し、国際社会で活躍できる人材の育成

日本を牽引する。 その能力を、ハウスで養う。

海陽学園の最大の特長は、全寮制であることです。

私たちがハウスと呼んでいる寮は、自宅から学校へ通えないから入るものではありません。ハウスは、皆さんが社会で活躍するための力を身につけるための教育の場です。先輩や後輩、同期などの多くの仲間や、ハウスマスターやフロアマスターなどの大人とともに集団で生活することで、対人能力・問題解決能力・自己管理能力を育てていきます。

私たちは、皆さんが海陽学園で身につけた能力を基礎として社会に羽ばたき、次代を担うリーダーに育てられることを願っています。

海陽中等教育学校 校長
西村 英明



基礎学力と人間力を鍛え、 なりたい自分へ。

海陽学園はトヨタ自動車、JR東海、中部電力をはじめ80社以上の企業が賛同し設立した学校です。このため、経済人による特別講義や企業訪問などの学習プログラムも充実しています。

また、寮生活においては各企業から派遣されたフロアマスターがともに暮らし、成長を支援します。全寮制のもとで、基礎学力と人間力をバランスよく鍛える海陽学園の教育を通じて、生徒の皆さんが将来の「なりたい自分」の姿をイメージし、一人ひとりが持っている能力や得意分野を伸ばすことにより、社会で活躍できる人材に成長することを期待しています。

学校法人海陽学園 理事長
水野 明久





学びたい気持ちを、 タイクツさせません。

東京ドーム約2.8個分という広大な敷地には、みんなの学びたい気持ちに応える施設がいろいろあります。
もちろん学園での6年間をすこやかに過ごせるよう、食生活や健康を支える環境も万全。
国語や数学、英語、さらにはICT、宇宙、スポーツなど、君は何から学んでいきますか？



グラウンド

サッカー・アメリカンフットボール・野球・陸上を同時に行える広さがあるほか、夜間に運動できる照明設備も整っています。



天体望遠鏡室

教室棟の屋上には、直径40cmの天体望遠鏡が設置されており、天文教室や課外活動などで使われています。



プール

中央棟の屋上に上ると25mのプールがあり、晴れた日には三河湾を眺めながら気持ちよく泳ぐことができます。



図書館

学習の役に立つ資料や有名な文学作品など約6万冊が収められているほか、雑誌や映像ソフトも用意されています。



特別教室

音楽教室や書道教室などの芸術系教室だけでなく、理科教室も全部で7室あります。



武道場

剣道や柔道の練習に専念できる施設。電動式の間仕切りによって、場内をスムーズに仕切れることも可能です。



体育館

トレーニングルーム、更衣室、シャワー室が用意されているほか、2階には運動部の部室もあります。



食堂

すべての生徒が一斉に集まることができ、栄養のバランスを考へて作られた料理をお腹いっぱい食べることができます。



保健棟

棟内には休養室が3室あり、計20床のベッドを完備しています。感染症を患った生徒は宿泊もできる独立した建物です。



スクールショップ

文房具・雑誌・飲食物などのほかに、歯磨き粉・洗剤・シャンプーなどの日用品も販売しています。



今日のはじまりを、 みんなでわかち合う。

朝。新しい1日の幕が上がります。
今日は、どんな出来事が待っているのだろう。
そんなドキドキ、ワクワクを
みんなでわかち合しましょう。

ハウスタイム

毎朝、各ハウス(寮)で朝礼を行います。体調の優れない生徒はいないかなどを確認するほか、
ハウスマスターやフロアマスターからの連絡も聞きます。



朝食

ハウスタイムを終えたら、みんなで食堂へ。
食堂スタッフが真心こめて作った
朝食をいただきます。



学習

毎日の授業の中で基礎学力を徹底して身につけると同時に、
新しいことを楽しみながら知ろうとする姿勢や自分で調べて考えようとする力を養います。

さあ、 好奇心を解き放とう。

知りたいことが、どんどん増える。
それは、君の好奇心が旺盛な証拠です。
さあ、遠慮することなく
好きなだけ知識が得られる時間へ。



実力は、 基本から生まれる。

基本を、きちんと学ぶこと。
それが実力を養う近道だと、私たちは考えます。
さまざまな授業を通して、基礎知識と
それに関する体験から生まれる思考力を君に。

応用とは、 知識を使いこなすこと。

吸収した基礎知識を、自分の考えで自由に使えるように。
そのために必要な力を磨く授業も1年生からはじめます。
授業を受けるたび、応用力が身についていくことを
感じるはずですよ。



国語

日本語の文化に触れ、
思考力や表現力を養う。

国語科のめざす教育は、我が国の言語文化を中心とする幅広い教養を、「読む・書く・話す・聞く」の学習を通じて涵養することです。文章や人の話・発表からさまざまな思考の枠組みや多角的に物事を捉える視点を身につけ、その上で自分の思考を整理し、判断して、表現する力を育成していきます。

数学

数学の知識を通して、
世界の問題を解いていく。

数学は純粋に論理だけで議論を進めることのできる学問です。数学の要素と実際の世界の問題の要素を対応させることで、あらゆる問題に対し数学的に解を与えることができる、それが数学の実用性です。数学科では6年間で卒業後に必要な抽象的思考、実際の世界の問題に解を与える能力を身につけます。

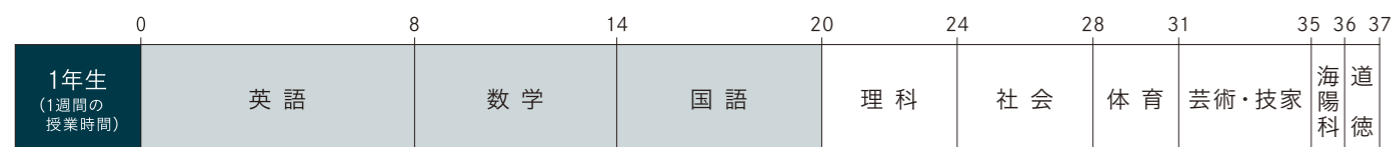
英語

「読む」「書く」「話す」「聞く」の
技能を身につけ、発信力を育てる。

海陽学園では、日本のリーダーに必要な発信力を養う観点からの英語教育を追求しています。週4時間開講のCore Englishとネイティブ教員によるListening & Speakingを中心に、「読む」「書く」「話す」「聞く」の4技能を身につけることを目標としています。また、1年次からAdvanced English Classを設置し、帰国生や海外進学希望者向けに授業を行っています。

基礎知識を身につけ、生かすために。

基礎知識を早く身につけ、より理解してもらうために
英語、数学、国語を中心に授業時間をたっぷりとしています。



※この他英語・数学の演習があります。

授業外での学習

授業外にも学びのチャンスがたくさんあります。自分の興味・関心があることをとことん調べてみたり、テーマに沿ってグループで調査・発表したりと、生徒の常に学ぶ姿勢を育てています。



Advanced English Class

帰国生を中心に、英語が得意な生徒にはAdvanced English Class (AEC) があります。英語による討論などの授業がネイティブスピーカーの先生によって行われています。



習熟度別授業

数学や英語などの一部の科目では習熟度別の授業を行っています。個々の進度や能力に合わせ、カリキュラムや教材を工夫するなど、きめ細かな授業が展開されています。



無我夢中。
この意味がわかる時間へ。

余計なことは一切考えず、
体の中からわきおこる情熱だけで突き進む。
人生に何回もない夢中になれるときを心ゆくまで。

部活動・同好会

放課後は、好きなスポーツや文化活動にチャレンジ。自分の中に眠っていた運動能力や知力、感性が目覚めます。



運動部

硬式野球 軟式野球 アメリカンフットボール
サッカー 硬式テニス 陸上 柔道 剣道
卓球 バドミントン バスケットボール

文化部

サイエンス 囲碁将棋
数学 ロボット 放送
舞台芸術 音楽

同好会

模擬国連 競技かるた あかてみく
演劇 ボランティア プログラミング
水泳 鉄道

▶ 詳細は「DATA BOOK 2022」のP05へ

自主活動

科学の甲子園や数学オリンピックなど、外部のコンテストにも積極的に参加しています。
準備や対策にたっぷり時間が割けるのも、チームワークが強いのも、全寮制ならではの強みと言えるでしょう。



キャリア甲子園



科学の甲子園



国際数学オリンピック



おかえりなさいは、
ハウス(寮)で。

教室棟での学習や課外活動が終わったら、ハウス(寮)へ。
いろいろな考え方をする仲間たちと楽しく過ごすひときは、
きっと思い出に残る大切な宝物となるでしょう。

自律

生徒一人ひとりが主役となり、
ハウス(寮)の運営など生活に関
わるさまざまなことを企画・実行。
また自分で目標を決めて努力を
重ね、専門分野の知識を身に
つけながら社会への対
応力を高めます。

規律

規則正しい生活習慣を身につ
けるほか、整理整頓・掃除・洗濯
など自分のことは自分でできる
人間力を養成。また毎日の夜間
学習などを通して、学習を計
画的に続けられるように
します。

絆

6年間をハウス(寮)で過ごす
同級生との「横のつながり」、そ
して年齢の違う先輩・後輩・教
員・ハウススタッフとの「縦の
つながり」を大切にしながら、
人生の宝物となる
絆を深めます。

社会性と協調性を身につけ、日本を牽引し、世界に羽ばたく次代のリーダーになる。



夕食後は、仲間たちといっしょにテレビを観たり
談笑したりして友情を深めます。



学園生活で困ったことが起きても大丈夫。
頼れるフロアマスターが相談にのってくれます。



仲間たちといっしょに取り組むので、
夜の時間帯は勉強にとっても集中できます。



もうひとつのわが家と、 思っしてほしい。

さまざまな年齢や考えの人たちと暮らす。
けれども、どこか心地よくて
実家にいるみたいにふるまえる。
ハウス(寮)とは、そんな場所です。



わかり合えるのは、 仲間たちだけじゃない。

互いに心を許し合い、胸の内を明かす。
ハウス(寮)には、そんな関係を築ける大人たちがいます。
君が何かを思い、話したくなったら、
気軽に声をかけられます。



| 夜間学習

学年ごとに時間は異なりますが、
毎日約2時間の夜間学習があります。



| ハウスタイム

ハウスタイムでは点呼のあと、
健康チェックや諸連絡を行います。



| コミュニティタイム

ラウンジでテレビを観たり、
ボードゲームをしたりして楽しめます。



| ハウスマスター

ハウスマスターはハウスのお父さん役です。
ベテランの教員や社会人が担当します。



| フロアマスター

賛同企業から派遣されたフロアマスターは、ハウスの
お兄さん役です。生徒の生活や学習を支えるほか、
相談相手にもなります。世界で唯一のシステムです。



| ケアサポーター

ケアサポーターはハウスのお母さん役です。
ハウス生活をいろいろな面で支えます。

仲間との1日

.....

Event

ありふれた日なんて、
1日もありません。

仲間や先輩、後輩と協力して、ひとつの目標に向かう。
その間の日々は、どれも特別で忘れられないものになる。
イベントは、そのことを教えてくれます。

年間イベント

1年を通して多くのイベントが開催されます。

生徒たちはさまざまな準備をしていく中で、考え方や判断の幅が広がっていくと感じるでしょう。

※イベントの内容は学年や年度により異なります。



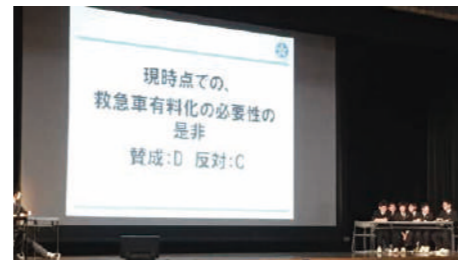
スポーツフェスタ(体育祭)

実行委員の生徒が議論し、考え抜いた種目で、ハウス対抗戦を行い、優勝を競います。



海陽祭

舞台発表では趣向を凝らしたエンターテインメントの数々を披露します。



時事調査発表会

時事問題について、プレゼンテーションやディベートを行います。



伊勢研修

伊勢神宮の月次祭への参列に加え、周辺の観光もします。



富士登山

互いに励まし合いながら富士山頂をめざします。富士山のなり立ちや文化も学びます。



演劇・伝統芸能鑑賞

日本の歴史・文化に触れ、豊かな感性を磨きます。

ハウスイベント

生徒たちだけで話し合い、考え、協力しながら実現させる。それが、ハウスイベントです。

【ハウスイベントの流れ】

企画会議を開く



フロアマスターから
助言を受ける



準備



運営



振り返り

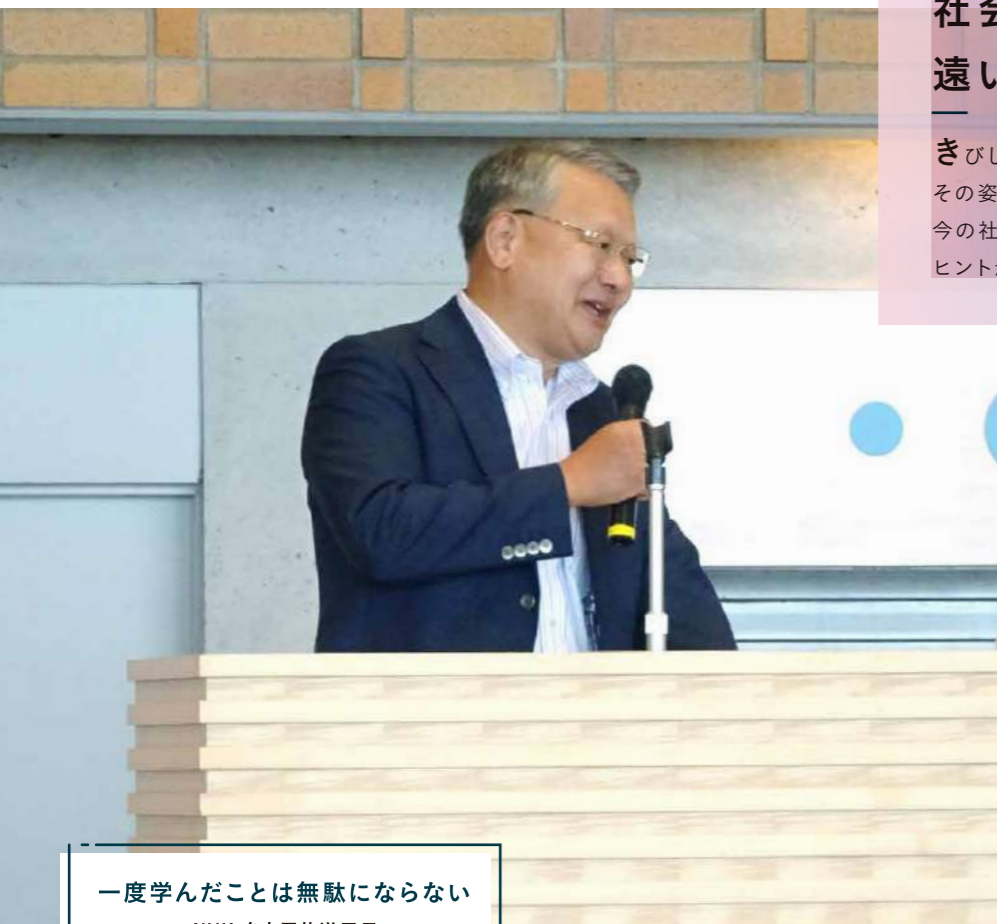
特別講義

世界で活躍する専門家による講義は圧巻。
海陽には将来の夢につながる機会がたくさんあります。

さまざまな分野の第一線で活躍している専門家を招き、特別講義を開催。
貴重な話に耳をかたむけることで、知らなかった世界の扉が開いたり、
夢をかなえるヒントを手にしたりすることができます。

社会を知ると、 遠い夢も近くに思える。

きびしい社会と知りつつも、夢を抱き続ける企業や人。
その姿勢や言葉には、
今の社会に将来の夢を引き寄せるための
ヒントが隠されています。



一度学んだことは無駄にならない

NHK 名古屋放送局長
島田 敏男先生



我が国と世界の
エネルギー・環境問題を考える

国際核融合エネルギー機構 名誉機構長
本島 修先生



トークセッション
「海陽生から社長に質問」
トヨタ自動車株式会社 代表取締役社長
豊田 章男先生



憧れと感動、そして志
名古屋大学 名誉教授
(2001年ノーベル化学賞 受賞)
野依 良治先生

※役職は講演当時のものです。

詳細は「DATA BOOK 2022」のP04へ

ソサイエティ

学園の教員やフロアマスターなどが、企画・運営する社会教養講座。
生徒たちは、講義を行う人たちの知識や経験、特技などから生まれた数々の企画から気になったものを選んで参加します。



若手起業家ソサイエティ



カメラ体験ソサイエティ



日本茶ソサイエティ



大学ソサイエティ

詳細は「DATA BOOK 2022」のP04へ

企業訪問・工場見学

フロアマスターの出身元である会社や工場などを訪れ、仕事を体験・見学。
生徒たちはこの経験を通して、将来の進路を具体的にイメージすることができます。



パナソニック



トヨタ自動車



日本郵船



大林組



日本車輛製造

詳細は「DATA BOOK 2022」のP10へ

国際交流

海陽学園は、世界で活躍できるリーダーを育てるために生徒たちの国際交流をサポート。
これまでに多くの生徒が、交換留学や国際交流の行事に参加しています。



国際交流体験者の紹介

国際人になると決めた、イギリス留学。 違う価値観を知った、留学生との生活。

私は3年生の夏にイギリスでサマースクールを経験しました。現地では言葉が聞き取れず会話に苦労しましたが、身振り手振りを交えて意思の疎通ができたときは嬉しさとともに、異文化を肌で感じることができました。この経験を通して、私は国際社会で活躍できる人になると決めたのです。



5年生/木村 昭詠

モンゴルから来た留学生のパディとホストファミリーを務めたのですが、異文化に対する理解が深められたと同時に世界から見る日本について考える、いい機会となりました。将来、多彩な価値観を持った人たちと関わる仕事に就きたい私にとって、この出会いはとても貴重な経験だったと思います。



4年生/内藤 有哉

※学年は取材時のものです。

体も心も守ってくれる。
そんな人がたくさんいます。

生徒たちがすこやかに成長できるように。
日夜そう願い、支えてくれる人がたくさんいます。
きっと今日も、誰かを見守っているでしょう。



養護スタッフ

専門的な知識をもつ養護教諭が、生徒の病気やケガに迅速に対応します。



スペシャルトレイ

生徒の症状に合わせて、アレルギー食物を除いた特別食(ST食)を提供します。



警備員

24時間体制の警備に加え、校内巡視や防災設備点検を行います。

通院

必要に応じて近隣の病院へ生徒を引率します。主にフロアマスターが担当します。

スクールカウンセラー

専門のスクールカウンセラーが生徒の悩み相談に応じます。

安全講習

教職員は、AEDやエビエンの講習を定期的を受講しています。

非常時への備え

- 食糧+飲用水(各2日分)を備蓄
- 非常用発電機、防災ラジオ、懐中電灯
- 24時間携帯連絡網サービス
「きずなネット」による保護者への連絡

震災対策

立地：防潮堤(6.5m)
建造物：耐震構造(震度6強)、液状化対策(37m基礎杭)
標高：教室3階(13.3m)、ハウス4階(14.2m)
敷地内各所に「海拔Xm」の標高表示



数日分の食糧と飲用水を備蓄しています。

6年間で、ここまで心は成長できます。

心は、歳を重ねるだけでは成長しません。

理解や行動、創造するなどの精神を磨き続ける。その中でこそ、成長していけるのです。さまざまな経験を積む6年間で、君の心が強く育っていくことを期待しています。



1年生

身だしなみ、時間管理、整理整頓を意識して生活しています。入学当初は多くの大人の手を借りますが、一人ひとりが徐々に自立心を持つことで、楽しい海陽学園生活を送っていきます。

2年生

ハウス(寮)では、生徒たちが学年を超えて勉強を教え合ったり、運動で競争をするなどしていつも刺激的な生活を送っています。そんな中で仲間たちと信頼関係を構築し、強い絆が生まれるのです。

3年生

3年生になると自分たちが主体となってハウス(寮)の運営を行い、企画の立案・実行やハウスの方針を決定します。そのため、生徒たちは常に主体性を持ち、リーダーシップを発揮していきます。

4年生

学年に関係なく、ハウス(寮)で生活をする生徒たちは、それぞれ自分なりの生き方を見つけていきます。またハウス(寮)から学園全体へと視野を広げ、学園のリーダーとなる準備もします。

5年生

学園の実質的な最高学年として下級生を支えながら、学園行事を運営し文武両道で規律ある生活を送ります。また、他校との交流でもリーダーシップを発揮するなど、学園内外を問わず広く活躍します。

6年生

学園生活の集大成を見せる、大切な1年間となります。学校やハウス(寮)で多くの教職員の力を借りながら、仲間たちとともに希望する進路に向けて努力。1分1秒を大切にしながら、毎日過ごします。

1年生から6年生まで、さまざまな力を育てていきます。

1年生

自分のことは、自分でできるようにする。それは、君自身が考え、行動するために必要な「自立」の心を養う第一歩となります。

その日にしなければいけないことを一つずつ考えながら、計画的に時間を使い規則正しい生活が送れるようにしていきます。

2年生

学年の壁を超えて、多くの仲間たちと送る共同生活。この特別な時間の中で、君たちは互いに「信頼」し合える関係を築きます。

仲間とときには個性をぶつけ合ったり、困ったときには助け合いながら、自分とは考えの違う人を理解し尊重する心を育てます。

3年生

前期生のリーダーにふさわしい「自律心」を養いながら、自分自身が進んで物事に取り組む姿勢を身につけていきます。

学習の姿勢を、「言われてから取り組む」から「言われなくても取り組む」へ。行事についても、参加者から企画者へ意識を変えていきます。

4年生

部活動や課外活動など、学習以外の活動にも積極的に目を向けてさまざまなことにひるむことなく挑戦していきます。

将来、自分はどうか成長しながら社会で活躍していきたいか。そのことに思いをめぐらせ、自分の理想像を考えていきます。

5年生

海陽学園のリーダーとして、生徒たちの学習面や生活面を支えるといった貢献活動を学園内外で広げていきます。

学校行事の運営や生徒会、ハウス幹部会の統括、さらには他校との交流などでリーダーシップを発揮していきます。

6年生

自分の夢をかなえるために、日本そして世界へと羽ばたいていきたい。そんな「志」を育成していきます。

卒業後、君は何をめざし実現に向けて取り組んでいくか。それを明確にする未来図を描き、実行に移していきます。

先輩たちは、 今も夢見る少年です。

かつて海陽学園で将来の夢を描いた先輩たちは、
今もその夢を忘れず実現しようとがんばっています。



吉村 文一郎(2014年 卒業)
トヨタ自動車(株)

この学園にいた頃は、世界をまたいで活躍できる人になれたらと思っていました。そして、その夢を“かなえたい!”と決意させてくれたのが、英語の授業です。「話す」ことに重点を置いた授業内容は、英語は難しいという私の偏見をなくしてくれました。全世界でビジネスを展開する当社では海外で働ける機会も多いので、海陽で描いた夢を実現したいですね。



市川 裕太郎(2016年 卒業)
イーストアングリア大学
経済学部 経済学科 修士課程(イギリス)

海陽生だった頃、図書館で偉人の本を読んだり、イートン校のサマースクールに参加するなどの体験を積んでいくにつれ、“幅広い知識を身につけた国際人”になりたいという夢を胸に抱くようになりました。現在は私が最も興味をもつ環境経済学の研究が盛んなイーストアングリア大学に進み、さまざまな知識を身につけている最中です。

王 昌宇(2015年 卒業)
キュリー(株) 代表取締役

「どちらを選ぶかが大切なのではなく、選択後に一生懸命取り組んで、その選択を正しくすればいい」これは生徒だった頃、二者択一の問題に悩んでいたときにある先生から言われた言葉です。当時は環境ビジネスに興味がありましたが、今は同期の海陽生と起業して教育問題に関する仕事を手掛けています。あのときの先生の言葉が影響しているのかもしれないですね。



平野 滋隆(2012年 卒業)
弁護士法人 テミス総合法律事務所

海陽の授業で記憶に残っているのは、憲法の判例を扱った授業です。それがきっかけで法律そのものに興味をもち、今は弁護士として働いています。当時のことを振り返ると、いつか自分の会社を持ちたいと考えていたように思いますね。その点、弁護士は他の職業と比べても独立する方が多いので、自分の夢に近づいているのかもしれないですね。

手嶋 毅志(2013年 卒業)
(株)リクルート

高校生の夏、一人旅でカンボジアの孤児院を訪れたのですが、そこで自分にはまだ人の生活を変えるほどの専門的な力がないことを思い知りました。それ以来、専門性のある仕事をしながら人の可能性を広げられるようになりたいと思い続けています。現在はデータサイエンティストの仕事しながら、人工知能を活用した国際協力のプロジェクトにも携わっています。



伊藤 康陽(2020年 卒業)
東京大学 教養学部 文科一類

司法試験に合格することをめざし、法学を中心にさまざまなことを学んでいますが、私にとってのゴールは裁判官や弁護士になることではありません。私の夢は、国連で働く国際公務員です。在学中、“模擬国連”という活動で世界大会に出場し、刺激を受けたのがきっかけでした。今はこの夢をかなえるため、まずは他職のキャリアを積みむべきだと考えて今に至っています。



野田 匠一郎(2012年 卒業)
中部電力ミライズ(株)

私は在学中に、“日本を、そして世界を支える人になりたい”という夢を思い描いていました。現在は営業部に所属し、お客様に省エネ・CO₂削減のコンサルティングサービスをご提供しています。環境保全や脱炭素は、世界共通の課題です。その解決に取り組みながら、「支える人」という実感が得られるよう日々の業務をがんばっています。

詳細は海陽学園の
ホームページへ ▶



KAIYO ACADEMY

〒443-8588 愛知県蒲郡市海陽町三丁目12番地1

TEL.0533-58-2406